

檀原市乳幼児・児童生徒 定期予防接種の概要

(令和7年3月1日現在)

予防接種名	予防疫種法で定める 対象者 ※注意…「至るまで・未満」は 誕生日の前日になります。	標準的な 接種年齢	接種回数		接種間隔	備考	
			第1期	追加			
5種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	不活化	生後2か月～ 7歳6か月に至るまで	生後2～7か月	初回	3回	20日以上の間隔を置いて 2回目・3回目を接種	
			初回3回目終了後 6～18か月	追加	1回	初回3回目終了後 6か月以上あける	
小児用肺炎 球菌感染症	不活化	生後2か月～ 5歳に至るまで ※接種開始時期によって 接種数が異なります。	接種開始が 生後2～7か月に 至るまで	初回	3回	標準的には生後12か月までに27日以上 の間隔を置いて2回目・3回目を接種	ただし、初回2回目及び3回目の接種 は生後24か月までに行うこととし、 それを越えた場合は行わないこと。 (追加接種は実施可能) また、初回2 回目の接種が生後12か月を越えた場 合、初回3回目の接種は行わないこ と。(追加接種は可能)
				追加	1回	標準的には生後12～15か月以降に 初回3回目接種終了後60日以上 の間隔を置いて生後12か月に 至った日以降に1回	
			接種開始が 生後7～12か月に 至るまで	初回	2回	標準的には生後12か月までに27日以上 の間隔を置いて2回目を接種	ただし、初回2回目の接種は生後2 4か月までに行うこととし、それを 越えた場合は行わないこと。 (追加接種は実施可能)
				追加	1回	初回2回目接種終了後60日以上 の間隔を置いて生後12か月に至った日 以降において1回	
接種開始が 1歳～2歳に至るまで	2回	60日以上の間隔を置いて2回目					
接種開始が 2歳～5歳に至るまで	1回						
B型肝炎	不活化	1歳に至るまで	生後2か月・3か月	初回	2回	初回1回目接種から27日以上 の間隔を置いて2回目	
			生後7～8か月	追加	1回	初回1回目接種から 139日以上あけて3回目	
ロタウイルス (経口ワクチン)	生	出生6週0日後～ 24週0日後まで (約5か月半まで)	生後2か月～	2回		1回目から27日以上の間隔を おいて2回目を接種	※初回接種は出生14週6日後までに行 うこと。出生15週0日後以降に初 回接種を受けることは、腸重積症の 発症率が高くなることからおすすめ していません。 (2回目以降の接種は出生14週6 日の前後いずれでも接種できま す。)
				3回		1回目から27日以上の間隔を おいて2回目・3回目を接種	
BCG(結核)	生	1歳に至るまで	生後5～8か月	1回			
水痘 (水ぼうそう)	生	1歳～3歳に至るまで	1歳～1歳3か月までに 初回接種を1回	2回		生後1歳以降に1回	※罹患した方は接種対象外となりま す。
			初回接種終了後6か月～ 12か月までの間隔で1回			1回目から3か月以上の間隔を おいて2回目を接種	
MR (麻疹・風しん)	生	1歳～2歳に至るまで	5歳以上7歳未満で、かつ小学校就学前1年間 (幼稚園・保育園の年長児の4月1日～翌年小学校入学前3月31日まで)	第1期	1回		1歳のお誕生日がきたら 受けましょう。
				第2期	1回		5歳児(年長児)で就学前の1年間の間 に受けましょう。 (4/1～翌年3/31まで)
日本脳炎	不活化	生後6か月～ 7歳6か月に至るまで	3歳～4歳	第1期	初回	2回	初回1回目接種から6日以上 の間隔を置いて2回目を接種
			4歳～5歳	追加	1回	初回2回目終了後6か月以上、 標準的にはおおむね1年あける	
			9歳～13歳未満	第2期	1回		
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	不活化	11歳～13歳未満	11歳～12歳	第2期	1回		※日本脳炎2期、二種混合の 予診票は9歳になる前日に郵送しま す。
ヒトパピローマウ イルス 感染症 (子宮頸がん)	不活化	小学6年生～ 高校1年生相当の女子	中学1年生	ワクチンが3種類あり、接種間隔がそれぞれ 異なります。ワクチンの種類、接種開始年齢に よって接種回数が異なります。 詳しくはホームページをご確認ください。		※子宮頸がん予防ワクチンの 予診票は毎年4月に小学校6年生に なる女子に郵送します。	

★対象年齢外に接種された場合や他の予防接種との接種間隔を守らずに接種された場合、任意接種となり有料です。